

## 第26回米子市水道事業審議会 資料

- ・平成31年度の当初予算(案)について

平成31年2月15日(金)

# 平成 31 年度当初予算の概要

## 編 成 方 針

米子市水道局では、給水区域内の人口が減少する一方で、高度経済成長期の水道の普及に合わせて整備された老朽施設の更新時期を迎えています。

将来に向けて持続可能な経営を確保するため、アセットマネジメントの取り組みを推進しています。

アセットマネジメントは、中長期的な視点にたったものであり、更にそれを基にして、平成 30 年度からの 10 年間の「水道事業基本計画」を策定した。

その基本計画の基本理念でもある、「安全な水道」「強靱な水道」「水道サービスの持続」の実現のため、実施事業を再度 詳細について検討し、更なる効率的な運営を目指して精査した。

経常的経費についても、独立採算制を原則とし、さらなる効率的な運営を目指して、経常利益の確保に努めた。

より一層安全で良質な水の安定供給を図ること及び強靱で持続可能な水道事業の構築を目指し予算作成した。

## 料 金 収 入

給水収益の減少傾向はやや緩やかになりつつあるが、今後も水需要は減少する見込みである。

また、本年度は、年度中に消費税増税も実施される予定であり、給水収益への影響も懸念される。そのような社会情勢及び実績も視野にいれて、試算した。

前年度の当初予算と比較して、消費税込みでほぼ同額とした。

## 建 設 投 資

投資的経費については、喫緊の課題である老朽配水管の更新のため、引き続き、老朽管更新事業、国道 431 号の水管橋更新事業、弓浜部の基幹管路更新事業を実施します。

また、事業計画に沿って、トータルコストの縮減や費用平準化などを考慮し、各水源地の老朽施設の整備事業を実施します。

## 予算規模(当初予算比較)

### ▲収益的収支(税込み) ～水道水をお届けするための経常的な予算～

収入総額は36億4,225万円で、受託工事収益の減少などが見込まれるが、道路拡幅工事に伴う土地売却益など増収もあり、対前年度比0.1%(257万円)とわずかに増となります。

支出総額は、32億6,606万円で、旧施設解体工事費用、受託工事費用の減などにより、対前年度比4.1%(1億3,985万円)の減とした。

この結果、純利益は消費税込みで3億7,618万円、消費税抜きで2億4,520万円となる見込みである。

### ▲資本的収支(税込み) ～水道施設を整備するための投資的な予算～

収入総額は、8億7,654万円で、負担金工事収入、国庫補助金などの増加により、対前年度比で28.8%(1億9,623万円)の増とした。

支出総額は24億1,542万円で、建設改良費の増加により、対前年度比で26.6%(5億768万円)の増とした。

## 主な建設改良事業の概要

### 水道管に関する事業

事業名	事業内容	予算額(千円)
1 配水管改良事業	鋳鉄管、ポリエチレン管 φ50～ φ300mm 9,515m 消火栓 10基	660,775
2 老朽管更新事業	鋳鉄管、ポリエチレン管 φ50～φ100m 2,080m	100,727
3 基幹管路更新事業	市内夜見町 φ500mm 890m	347,600
4 国道431号線水管橋更新事業	和田新橋	189,783

### 水源地を整備する事業

事業名	事業内容	予算額(千円)
5 戸上水源地整備事業	米子市福市 深井戸2号井更新、 浅井戸6号井調査 次亜注入設備更新 電気設備更新工事詳細設計 ほか	142,010
6 各水源地整備事業	日下水源地電気機械設備更新、 河岡水源地建築施設改修、 車尾水源地調整池更新実施設計 ほか	335,916

## 平成31年度 当初予算総括表（税込み）

### 1 収益的収入

（単位：千円）

科 目	平成31年度	平成30年度	増 減	対前年度比	主 な 内 容
1 営 業 収 益	3,286,538	3,300,054	△ 13,516	99.6	
(1) 給 水 収 益	3,065,952	3,065,472	480	100.0	水道料金収入
(2) 受 託 工 事 収 益	90,845	114,961	△ 24,116	79.0	下水及び土木工事に伴う負担金工事収入 80,740 受託修繕工事収入 10,105
(3) 加 入 者 納 付 金	33,041	32,482	559	101.7	新設加入者
(4) そ の 他 営 業 収 益	96,700	87,139	9,561	111.0	検査手数料収入 7,714 消火栓維持補修負担金ほか 16,216 下水道使用料徴収事務受託料 72,770
2 営 業 外 収 益	338,790	339,616	△ 826	99.8	
(1) 受取利息及び配当金	192	360	△ 168	53.3	預金利息収入 192
(2) 他 会 計 補 助 金	9,068	11,206	△ 2,138	80.9	統合簡水に係る一般会計補助金
(3) 補 助 金	150	6,642	△ 6,492	2.3	水道週間活動支援助成金 150
(4) 長 期 前 受 金 戻 入	322,368	317,328	5,040	101.6	非現金収入
(5) 雑 収 益	7,012	4,080	2,932	171.9	「よなごの水」販売代金 1,683 駐車場収入 550 道路拡幅に伴う補償費 4,277
3 特 別 利 益	16,923	10	16,913	169230.0	
(1) 固 定 資 産 売 却 益	16,913	0	16,913	—	道路拡幅に伴う用地売却
(2) 過 年 度 損 益 修 正 益	10	10	0	100.0	
合 計	3,642,251	3,639,680	2,571	100.1	

## 2 収益の支出

(単位:千円)

科 目	平成31年度	平成30年度	増 減	対前年度比	主 な 内 容
1 営業費用	3,044,048	3,144,533	△ 100,485	96.8	
(1) 原水及び浄水費	543,241	582,799	△ 39,558	93.2	動力費 146,654 委託料(各設備保守委託料ほか) 40,403 水源地設備修繕費 41,204 薬品費 18,759 賀祥ダム管理費負担金 89,152
(2) 配水費	296,572	285,684	10,888	103.8	離脱防止金具取付ほか 14,790 配水管等維持修繕費 106,173 委託料(休日修繕業務委託料ほか) 28,543
(3) 給水費	146,673	126,243	20,430	116.2	検満メーター取替工事費 35,094 メーター修繕費ほか 44,369
(4) 受託工事費	90,845	114,961	△ 24,116	79.0	下水及び土木工事に伴う工事費 80,740 受託修繕工事費 10,050
(5) 業務費	328,315	302,872	25,443	108.4	料金システムほか賃借料 11,462 委託料(点検委託料ほか) 59,281 通信運搬費 15,183
(6) 総係費	295,833	326,769	△ 30,936	90.5	委託料 14,680 備消耗品費 5,473
(7) 減価償却費	1,214,427	1,151,711	62,716	105.4	固定資産減価償却費
(8) 資産減耗費	127,987	253,340	△ 125,353	50.5	固定資産除却費 50,000 管路等撤去工事費 77,987
(9) その他営業費用	155	154	1	100.6	材料売却原価 100
2 営業外費用	219,516	258,882	△ 39,366	84.8	
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	163,840	175,509	△ 11,669	93.4	企業債利息 160,840 一時借入金利息 3,000
(2) 雑支出	600	600	0	100.0	
(3) 消費税及び地方消費税	55,076	82,773	△ 27,697	66.5	
3 特別損失	500	500	0	100.0	
(1) 過年度損益修正損	500	500	0	100.0	過年度分の料金減額還付など
4 予備費	2,000	2,000	0	100.0	
(1) 予備費	2,000	2,000	0	100.0	
合 計	3,266,064	3,405,915	△ 139,851	95.9	
純利益(損失)	376,187	233,765	142,422	160.9	税抜き額2億4,520万円

### 3 資本的収入

(単位:千円)

科 目	平成31年度	平成30年度	増 減	対前年度比	主 な 内 容
1 企 業 債	487,400	490,000	△ 2,600	99.5	老朽管更新事業 90,000 431水管橋更新事業 186,800 基幹管路更新事業 210,600
2 工 事 負 担 金	268,818	170,790	98,028	157.4	配水管負担金工事収入
3 他 会 計 出 資 金	4,392	19,529	△ 15,137	22.5	統合簡水に係る一般会計出資金
4 補 助 金	115,860	0	115,860	—	生活基盤施設耐震化等交付金 (基幹管路更新事業)
合 計 ①	876,549	680,319	196,230	128.8	

### 4 資本的支出

(単位:千円)

科 目	平成31年度	平成30年度	増 減	対前年度比	主 な 内 容
1 建 設 改 良 費	1,917,914	1,363,056	554,858	140.7	
(1) 改 良 費	1,917,914	1,363,056	554,858	140.7	水源施設整備費 448,567 配水管布設工事費 1,259,565 委託料 18,254 水質検査機器・メーター・車両更新費等 191,528
2 企 業 債 償 還 金	497,507	544,684	△ 47,177	91.3	
(1) 企 業 債 償 還 金	497,507	544,684	△ 47,177	91.3	元金償還金
合 計 ②	2,415,421	1,907,740	507,681	126.6	

#### ②-① (投資的経費の収支の不足額)

(単位:千円)

科 目	平成31年度	平成30年度	増 減	対前年度比	主 な 内 容
差 引 不 足 額 ③	1,538,872	1,227,421	311,451	125.4	

## 5 資本的収入不足額の補てんの内容

(前頁の投資的経費の収支の不足額③を以下のとおり補てんする。)

(単位:千円)

科 目	平成31年度	平成30年度	増 減	対前年度比	主 な 内 容
当年度分損益勘定留保資金	943,221	884,882	58,339	106.6	当年度の減価償却費など
繰越利益剰余金	464,629	264,576	200,053	175.6	
当年度分消費税及び 地方消費税資本的収支調整額	131,022	77,963	53,059	168.1	
合 計	1,538,872	1,227,421	311,451	125.4	

## 6 予定剰余金処分計算 (税抜き)

《処分(補てん)前の合計額》

(単位:千円)

科 目	平成31年度	平成30年度	増 減	対前年度比	主 な 内 容
繰越利益剰余金	2,374,706	2,064,753	309,953	115.0	平成30年度決算見込み値
当年度利益剰余金	244,544	155,837	88,707	156.9	収益的収支の損益結果
合 計 ④	2,619,250	2,220,590	398,660	118.0	補てん前の額

《処分額(決算認定と同時に、以下のとおり処分する予定。》

(単位:千円)

科 目	平成31年度	平成30年度	増 減	対前年度比	主 な 内 容
建設改良積立金	464,629	264,576	200,053	175.6	(積立と同時に当年度の補てん財源として使用するため次年度への残額は0円)
減債積立金	12,300	7,800	4,500	157.7	
合 計 ⑤	476,929	272,376	204,553	175.1	

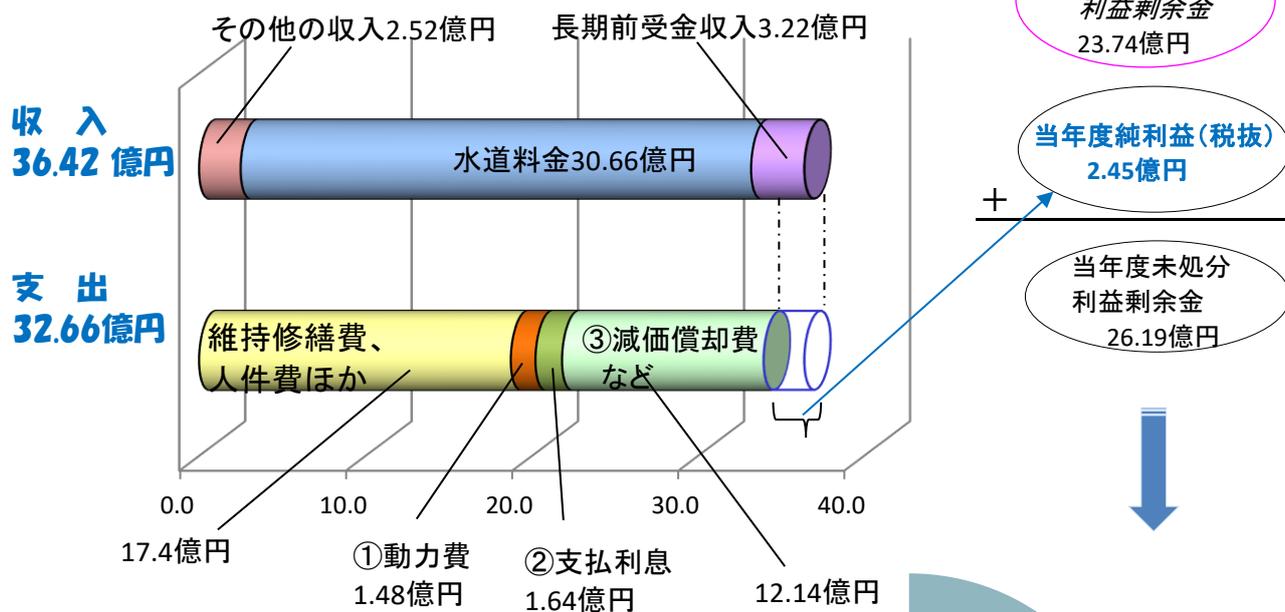
④-⑤ 《資本的収支不足額の補てん後の最終的な剰余金の額を示す。》

(単位:千円)

科 目	平成31年度	平成30年度	増 減	対前年度比	主 な 内 容
翌年度利益剰余金	2,142,321	1,948,214	194,107	110.0	補てん後の最終額

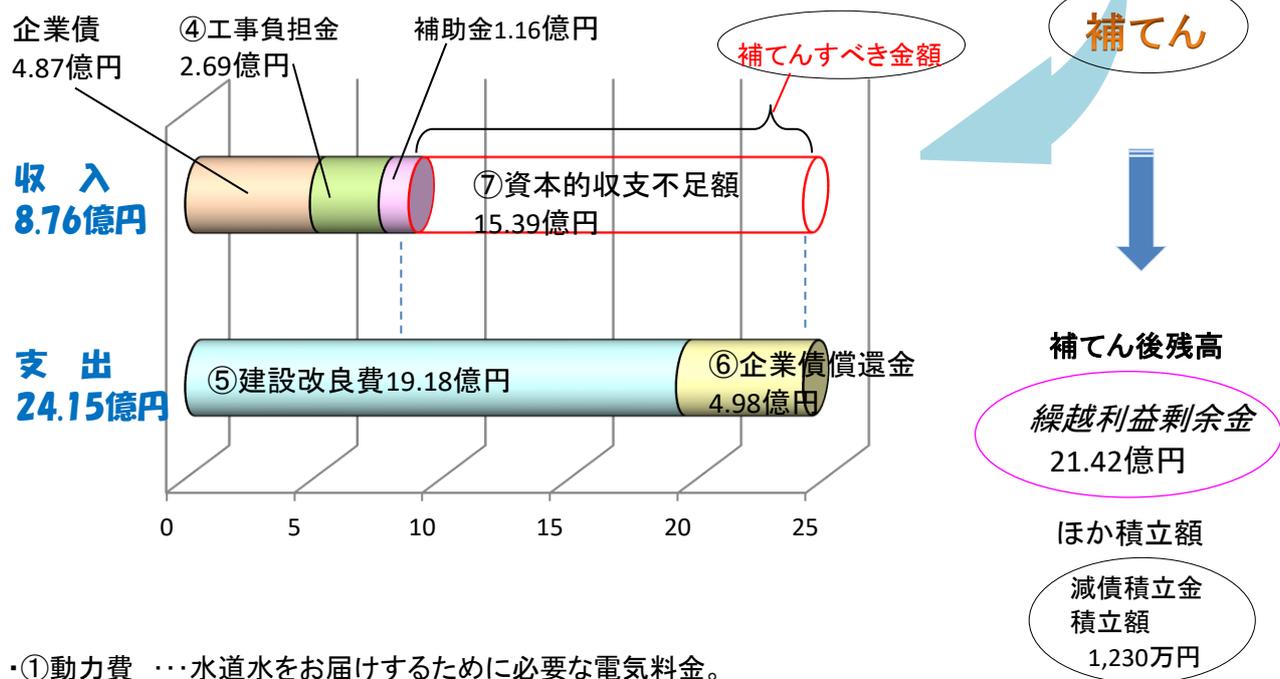
## ★収益的収支の予算（税込み）

（事業の運営や水道施設の管理に係る経常的な収支）



## ★資本的収支の予算（税込み）

（水道施設の新設や更新などに係る投資的な収支）



- ・①動力費 …水道水をお届けするために必要な電気料金。
- ・②支払利息 …企業債(借入金)の利息。
- ・③減価償却費 …施設の新設や更新に使ったお金を一度に費用とはせず、毎年、費用化するものです。
- ・④工事負担金 …下水道や土木工事などに伴い発生する他会計が負担すべきお金です。
- ・⑤建設改良費 …施設の建設費や更新に伴う改良工事費で投資的要素があるものです。
- ・⑥企業債償還金 …企業債(借入金)の元金の返済です。
- ・⑦資本的収支不足額 …減価償却費や繰越利益剰余金などの内部留保資金で補てんします。